

第2回 玉名市まちなか未来デザイン協議会 議事録

(1)協議会概要

日時	令和8年1月16日(金) 14時00分～16時00分			
場所	玉名市民会館会議棟 第1会議室			
出席者	玉名市都市計画審議会			
	熊本県立大学 教授	柴田 祐		
	九州看護福祉大学 教授	中野 聡太		
	熊本県北広域本部玉名地域振興局土木部長	布田 久雄		
	玉名警察署 交通課長	徳尾 眞成		
	玉名農業協同組合 代表理事組合長	久保 英広		
	一般社団法人 玉名青年会議所 理事長	井手 健輔		
	九州旅客鉄道株式会社 熊本工務所 所長	赤池 士郎		
	産交バス株式会社 玉名営業所 副所長	福本 哲大		
	有限会社高瀬合同タクシー 課長	徳永 浩久		
	熊本県立 玉名高等学校・玉名高等学校附属中学校 副校長	豆塚 政彦		
	学校法人 玉名白梅学園 玉名女子高等学校 校長	上妻 利博		
	社会福祉法人 玉名市社会福祉協議会 地域福祉課 課長	徳永 和一		
	玉名町支館 支館長	松尾 孝幸		
	玉名市まちなか魅力向上委員会	村田 明彦		
	玉名市まちなか魅力向上委員会	福富 雅仁		
	玉名市役所 建設部長	二瀬 哲也		
	事務局等	幹事会		事務局
		管財課長	神永 和典	秘書課
		都市整備課長	中川 英昭	企画経営課
			管財課	
			都市整備課	
欠席者	玉名商工会議所 地域経済活性化委員会 委員長	深見 京司		
	玉名金融協会(肥後銀行玉名支店)会長	後藤 康雄		
	一般社団法人 玉名観光協会 会長	丸山 晃範		
	玉名町区長会 会長	山口 軍治		
	玉名市女性人材リスト登録者	石津 純子		
	玉名市まちなか魅力向上委員会	崎山 由美		
傍聴者	玉名市まちなか魅力向上委員会	平野 愛子		
	玉名市まちなか魅力向上委員会	濱崎 安絵		
会次第	1 開会			
	2 会長挨拶			
	3 議題			
	(1)玉名市まちなか未来プロジェクトの進捗について			
	(2)「～玉名市まちなかランドデザイン～まちなか未来図アクションプログラム(素案)」について			
	4 報告			
	(1)玉名市まちなか未来プロジェクト賑わいのまちづくり地域交流活性化支援業務委託 (くまもと未来づくりスタートアップ補助)			
(2)玉名市都市・地域交通戦略推進事業の推進について				
5 意見交換				
6 その他				
7 閉会				

(2) 議事録

【1 開会】

(玉名市：野田)

ただいまから令和7年度第2回玉名市まちなか未来デザイン協議会を開催します。

本日司会進行を務めます都市整備課の野田と申します。よろしくお願いいたします。

会議の成立要件は協議会規則第3条第2項に全員の半数以上と規定しており、本日は22名の委員のうち、16名の方に現在ご出席をいただいておりますので本日の協議会は成立します。

事前に欠席のご連絡をいただいているのが肥後銀行の後藤委員、商工会議所の深見委員、区長会の山口委員、魅力向上委員会の崎山委員となっています。また、玉名高校の豆塚委員は15時頃出席予定とお伺いしています。

次に本委員会は原則公開となっておりまして、本日の傍聴に魅力向上委員会の方へ出席をいただいております。

また本日の会議は議事録等作成のため録音させていただきますので、ご了承ください。

本日の会議時間は16時20分までの2時間20分程度を予定しています。円滑な会議運営に皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

本日の資料を確認させていただきます。

- ・会議次第
- ・(資料1) まちなか未来プロジェクトの進捗について
- ・(資料2) 玉名市まちなかランドデザイン アクションプログラム (素案)
- ・(資料3) 玉名市まちなかランドデザイン アクションプログラム策定スケジュール(案)
- ・(資料4) 玉名市まちなか未来プロジェクト
賑わいのまちづくり地域交流活性化支援業務委託について
- ・(資料5) 玉名市都市・地域総合交通戦略策定関連事業

本日配付資料としまして、

- ・席次表
- ・まちなか未来セミナーのチラシ
- ・意見集約シート

不足などございましたら事務局までお申し出ください。

それではただいまから第2回玉名市まちなか未来デザイン協議会を開会いたします。

会議の開催にあたり柴田会長より一言ご挨拶をお願いいたします。

【2 会長挨拶】

(柴田会長)

あらためましてこんにちは。お忙しいところお集まりいただきありがとうございます。

本日はアクションプログラムが出来上がってまいりましたので、それについてのご意見をいただくということです。皆様よろしく願いいたします。

(玉名市：野田)

ご挨拶ありがとうございました。

ここで前回会議から委員の変更がありますので、ご紹介させていただきます。役職交代に伴い、産交バス株式会社福本様に新たにご参加いただいております。

(福本委員)

産交バス副所長の福本です。よろしく願います。

(玉名市：野田)

委員の皆様におかれましては、それぞれの立場でご意見やご指導賜りたいと思っておりますのでよろしくお願い申し上げます。

それではこれより審議に移らせていただきます。本日は議題が2件、報告が2件ございます。まず議題2件を事務局が説明し、そのあと質疑応答の時間を設けたいと思っております。次に10分間の休憩を挟んだ後に、報告2件の説明を行い、改めて質疑応答の時間を設けます。最後にもう一度意見交換の時間を設けております。ご意見などございましたらこちらの時間で議論いただきますようお願いいたします。

それでは早速、会次第3の議題に入りたいと思っております。

協議会の組織及び運営に関する規則第3条第1項に基づき、この後の進行は柴田会長に議長をお願いし、議事進行を進めていただきたいと思います。柴田会長よろしく願います。

【3 議題】

(議長：柴田会長)

それでは早速次第に従って議題に入っていきます。

まず議題の1と2につきましてご説明いただきたいと思います。よろしく願います。

(玉名市：植田)

都市整備課の植田と申します。(以下説明)

(議長：柴田会長)

ありがとうございました。では引き続き議題2の説明も願います。

(玉名市:植田)

都市整備課の植田と申します。(以下説明)

(議長:柴田会長)

ご説明ありがとうございました。

これまでの経緯とアクションプログラムの素案について、ご説明いただきましたので、その2点について、ご質問、ご意見いただければと思います。いかがでしょうか。

(玉名市:森田)

都市整備課の森田と申します。

今回の事業を受託している日本工営都市空間の岩本さんから補足をいただきます。

(日本工営都市空間:岩本)

日本工営都市空間の岩本です。(以下、説明。)

(議長:柴田会長)

どうもありがとうございます。私もその部分を質問しようと思っていました。未来図は20年間ですが、アクションプログラムの計画は1年から5年ですよね。見直しは5年の間に行うという意味でしょうか。一期というのは、1年とみるのか、5年とみるのか、どう理解したらいいでしょうか。

(玉名市:植田)

ありがとうございます。1から5年と掲載させていただいていますが、KPI、KGIの確認に市民アンケートを活用しています。市民アンケートが予算を伴うもので、毎年行うというのは厳しいところがあり、KPI、KGIの確認や大きな変更は5年に1度実施したいと考えています。それに対して内容の精査、見直し、バージョンアップ、事業の進捗管理は適宜行っていきたいと思っています。

(議長:柴田会長)

分かりました。ありがとうございます。

青色の矢印が書いてある行程表には事業名が書いてありますが、こういったものは毎年見直していくということですね。ありがとうございます。

そのほか皆さんいかがでしょうか。

(中野委員)

お疲れ様です。九看大の中野です。

私もイベントには色々参加させていただいていますが、全部は分かっていないと思います。そうした中での質問です。ご了承ください。

資料2、29 ページ施策一覧の一番右側に「対象地域」がありますが、このアクションプログラムでは末端の資料以外にエリアごとに伝わりづらい状況があると思います。例えばエリアごとに示すものがあれば、このエリアはもっと何かした方が良い、といった見方もできるかなと思いました。

その際にマンパワーの話にもなってくると思いますが、事業主体というのは官民の官は市役所の方、民は魅力向上委員会の皆様が主体で、今はこの両者が事業主体となっていると思いますが、例えば他の団体が事業主体になることは想定されますか。

(玉名市:植田)

ご質問ありがとうございます。

現段階ではお話があった通り、官が行政、民は魅力向上委員会とデザイン協議会の方にも参加を依頼していますので、まちなかプラットフォームに担っていただいています。

今後は民間企業や市民団体の方など、活動が広がっていく中で仲間を広げていくこともまちなか未来図の中で謳っているところです。そういった方々の施策などを掲載していくこともアクションプログラムを作っている意義と考えていますので、是非とも会議体等にご参加いただく中で、そうした方々と一緒にやっていたら、どんどん入ってきていただけたらと考えています。お示ししている通り、三位一体のまちづくりを進めていきたいと思えます。

(中野委員)

ありがとうございます。事業主体というものが、現状、表には魅力向上委員会の皆様までしか書かれていないことにはなりますが、そこに関連団体だったり、サポートする人など、魅力向上委員会ではない人でも、事業主体になりえるという理解でよろしいでしょうか。

(玉名市:植田)

ありがとうございます。審議の途中でもあり、現段階ではリーディングプロジェクトは4つですが、今後どんどん増えてくることが考えられます。魅力向上委員会の皆様ともお話をしているのですが、今は行政主体の中心施策がメインのプロジェクトばかりになっていますが、民間主体のプロジェクトで行政がサポートするプロジェクトがあってもいいね、という話をしています。そういった意味合いで民間主体のプロジェクトはありますが、民間なら誰でもリーディングプロジェクトの主体となる、となってしまうと、しっかりやっつけられるのか、という不安もあります。

魅力向上委員会を作った経緯も、市と民間がしっかりタッグを組んでやっつけられる組織

づくりを考えてだったので、現段階では魅力向上委員会の方々が主体となってやっていた
だき、市民団体の方はそこに参画してもらうという形をまずは考えています。

(玉名市：森田)

補足です。当初考えていたのは、デザイン協議会の中にも交通事業者や商工会議所、青年
会議所など、たくさんの民間の団体や企業の方にご参画いただいているので、そういったと
ころにもヒアリングをして、会社として、団体として取り組んでいる事業がアクションプロ
グラムに反映できるものがないか聞き取りをした上で掲載できたらと考えていました。た
だ、1年で作成するのにそこまで行うのが苦しかったのもありまして、今回事業として出し
ているのは市役所の事務事業をメインとして拾ってきまして、そこに魅力向上委員会のも
のを加えて取りまとめを行なっています。今後、民間や企業の団体の方が事業主体となって
ここに反映できるものをどうやって拾っていくのか、というのは精査が必要になってくる
とは思いますが、そうしたところも視野に入れているところです。

(中野委員)

分かりました。ありがとうございます。

(福富委員)

補足です。先ほども繁根木祭りという話がありましたが、繁根木神社が主体となっている
事業で、そこにPR ブースを出させてもらったというのがあります。

魅力向上委員会も然り、どの事業に協力できるかというのは精査が必要だとは思いますが、
例えば私は青年会議所のイベントにも出させてもらいましたが、青年会議所はフルマラ
ソンでも動かれると思いますので、まちなかで行われるそういったところにも協力できたら
よりアクションプログラムがスムーズに進む部分もあると思います。例えば、九看大の生
徒さんがまちなかで授業などをされるということであれば、我々魅力向上委員会も協力に
いきますし、色んな部分でコラボして、いい成果が出るのではないかと考えています。

(議長：柴田会長)

ありがとうございます。現状ではこういった作りになっていますが、拡大していく余地は
あるよという発言がありました。私は拡大していくべきだと思っていますので、そこは仕組
みを作っていきます。どの活動、どのイベントに参画するかの判断基準、それを誰がど
こで判断するのか、魅力向上委員会とするのか、合同会議とするのか、あまり大袈裟にしな
い方がいいとは思いますが、その仕組みを作っていくということですね。そこが確認でき
たのはいいかと思います。九看大もぜひ、ということだと思います。その他いかがでしょ
うか。

私からもう一つありまして、今回の素案の作り方で、8 ページ目の具体施策の整理手順の

ところで、議論の中心は合同会議だと思っていいですか。

(玉名市：植田)

その認識でよろしいかと思えます。

(議長：柴田会長)

合同会議は各課と魅力向上委員会が参加されていて、そのほか誰が参加されていますか。

(玉名市：植田)

デザイン協議会の方にもお声がけして、委員の方にも参加いただいています。

(議長：柴田会長)

紆余曲折があったのではと思いますので、その時のまとまっていく中での雰囲気などをご紹介いただければと思います。

(福富委員)

私が参加させていただいたのは、前々回、旧庁舎の跡地に関する話合いに出させていただきましたが、ここをどう活用するのかという話の以前に、今まで出た意見を集約して実現可能性や方向性の検討などを話し合い、そういったものをブラッシュアップして、時期的なものも含めてアクションプログラムにまとめられていくんだらうな、と認識をしています。

(村田委員)

村田と申します。よろしく申し上げます。2回会議がありました。感じたことを2つ挙げると、行政の方の熱量が結構大きいんだなということを感じました。一つ一つバーチャートに表示されている施策について、担当課の人は一生懸命考えられています。その課や他の課でも色々出てきますが、それに関してみんな熱く語り合うという感じです。玉名市役所の方がいる前で申し訳ないですが、こんなに熱いんだ、というぐらいの部分がありました。

もう一つはあまり良くない方ですが、他の課のところには遠慮されます。自分たちの課のところはしっかり話されますが、他の課のところは遠慮されるので、そこで僕らが間に入って、潤滑油ではないが間の存在になりました。よく聞く行政の横串の問題を感じました。ただ、熱量はすごく感じました。

(議長：柴田会長)

そのことが聞いてとても良かったです。委員でご参加されてる方がいいですか。

(中野委員)

部分的に参加させていただきましたが、村田委員が言われたとおり、熱量はベースとして高いと思いますが、ばらつきも感じました。グループワークで参加した時、このプロジェクトが初めての方もいれば、よく分かっている方もいます。グループワーク中心でしたが、それを行うことで段々高まっていったのかな、という印象を受けました。

(議長:柴田会長)

ありがとうございます。そこはきっと繰り返していきながらなのかなと思いました。合同会議は来年以降も継続して定期的を開催していくのでしょうか。

(玉名市:植田)

合同会議という形になるかは分かりませんが、リーディングプロジェクトのプロジェクトチームを作っていきたいと考えており、そのプロジェクトチームに市民の方も参加いただきたいと考えているので、そこが審議の場、公と民が話し合う場になるかと思います。

(議長:柴田会長)

そうしていかないと、なかなか広がらないと思います。一方、魅力向上委員会以外の市民の主体をどう発掘していくのか。やっている方はたくさんいると思いますが、どう巻き込んでいくのか。例えば合同会議や魅力向上委員会が行なっているたくさんの取り組みなどを、市民向けの広報やHP掲載など、どれぐらい行なっていますか。

(玉名市:植田)

プロモーションが足りていないという言葉もいただいています。今はHPへの掲載、noteというインターネットサイトでの活動報告を行なっていますが、見ている方は限定的だなという印象を持っています。魅力向上委員会の方とも話して、一緒に広げていきたいと思っています。

(福富委員)

魅力向上委員会もコアメンバーがすごく動いてくれていまして、それ以外はなかなか参加できていません。ただ、青年会議所や商工会議所の青年部、まちづくりグループなど、まちづくりを考える色々なグループがあります。そういったところにも顔を出して、会議の参加依頼をアナウンスするだけでも、変わってくるのかなと思います。多くの人にまちなか未来プロジェクトを周知していくのと、一緒に動いてくれる人を探すのが必要と考えます。

(議長:柴田会長)

まずはそういったすでに動いている人に案内するのは必須かもしれませんね。その他どうでしょうか。

ではもう一つ私から。12 ページの KGI、両方とも KGI で合っていますか？

(玉名市：植田)

最上位 KGI とコンセプトごとの KGI で合っています。

(議長：柴田会長)

評価指標として中間と最上位とありますが、どう捉えたらいいでしょうか。5 年目で両方とも達成を目指すのか、5 年目に上位、3 年目が中間？ どう使い分けるのでしょうか。

(玉名市：植田)

最上位 KGI は市民の幸福度やまちなか未来図で目指している「みんなで作ろう幸せ実感、大好き玉名」という、市民の皆様が幸せを実感することが一番重要であると考えています。これは総合計画のアンケートの中で、市民の方に幸福度や市に対する満足度を聞いている項目があるので、それをそのまま当てはめようという形になっています。

もう一つは「やろう！」「かたろう！」「ほっとしよう！」「はぐくもう！」「つながろう！」の 5 つのコンセプトに則った施策を展開していきたいと思っていますので、それぞれのコンセプトごとにどういったことを目標として施策を考えた方がいいか、その道標にもなるということで設定しています。例えば「やろう」だったら「暮らしている地域には、新たなことに挑戦・成長するための機会があると感じる人の割合」を掲載しています。「やろう」はこういったことを目指しているということを示しています。

それぞれの KGI、KPI は総合計画のアンケートや担当課と話してやっていこうとなっていますので、5 年に一回の調査で測れるかなと考えています。立て付けとして趣旨や意味合いを考えて、最上位と中間を分けています。

(日本工営都市空間：岩本)

この関係で一番わかりやすいのが、資料の 24 ページ、リーディングプロジェクトの取り組みの目標と関係性です。最上位 KGI はまちなか未来図全体を包含する数値的な目標です。それに対して、コンセプトごとに分野別の目標が紐づいています。最終的には 5 年おきに総合計画のアンケートが実施されますので、そのタイミングでそれぞれの到達度をみながら軌道修正や補強していければと思います提案させていただいています。

(議長：柴田会長)

やっと意味がわかりました。中間の意味が分かりませんでした。要は中間はレベル的なものなんですね。

(日本工営都市空間：岩本)

レベル的なものです。3つのグループで進捗を管理していこうとなっています。

(議長：柴田会長)

分かりました。個人的な思いとしては、お金を使う限り行政はこういった指標を作らざるをえないですが、これを作ることが、手段が目的になってしまっはいけないので、できるだけシンプルな方が良いと思っています。

理解が難しかったので確認しました。24ページを見れば、毎年チェックするものと、5年ごとと、最終チェックするものが3つあります。これは最終のものも5年ごとにもチェックするんでしょうね。

(日本工営都市空間：岩本)

はい。

(議長：柴田会長)

分かりました。基本的に総計と一緒にアンケートなので市民の評価を中心に、目標達成を評価していこうという趣旨ですね。そのほかいかがですか。

(中野委員)

5年ごとというお話でしたが、次期総合計画は8年を期間として定められるので、4年で前期と後期になると思いますが、その整合性はどうでしょうか。

(玉名市：植田)

ありがとうございます。確かに次期総合計画は4年、4年の8年なのでその整合性が合わなくなってきました。KGI、KPIの評価はアンケートと調査を行いますので、財政的な問題もあるため、都市再生整備計画など国の計画の周期5年に合わせて5年と考えていましたが、そうしたところも踏まえて考えて進めていきたいと思っています。

(議長：柴田会長)

細部を言い出したらしょうがないと思いますが、ずれてたら表がいらぬのではないでしようか。結局5年でするのですか。

(玉名市：植田)

調査方法は総合計画のアンケートで行いたいですが、簡易手法も考えています。例えば市の公式ラインのアンケートなどです。人数は少なくなるかもしれないが、簡便さはあります。そうしたところも踏まえて考えていきます。

(議長：柴田会長)

評価のタイミングを合わせてやらないと意味がないので、簡便でなくてもいいと思います。

要は、5年目が評価なんだけどデータは2年目のものです、では評価になりません。

そうならないように検討をお願いします。できないのであれば評価指標自体変えないといけないと思うので、詰めてご検討ください。

そのほかどうですか。最後に意見交換の時間もあるので、後でまとめてでも大丈夫です。

【4 報告】

(議長：柴田会長)

それでは議題2に進めていきますが、報告が2点ありまして、1点目の賑わいのまちづくり地域交流活性化支援事業からお願いします。

(玉名市：森田)

都市整備課の森田です。(以下、説明)

(議長：柴田会長)

ありがとうございます。引き続き、玉名市都市・地域交通戦略についての報告もお願いします。

(玉名市：森田)

都市整備課の森田です。(以下、説明)

(議長：柴田会長)

ありがとうございました。なにかご質問等ございましたら、いかがでしょうか。

では私の方から。1つ目の方、講演とかワークショップとか、だいたい何人ぐらい参加されているのでしょうか。

(玉名市：森田)

アドバイザー講演は20人前後ぐらいです。DIYワークショップ、駅前のベンチ、椅子は15、16人ぐらいの参加者となっています。

(議長：柴田会長)

ありがとうございます。その他いかがでしょうか。

(中野委員)

アドバイザー講演の第1回に参加させていただいて、とても面白い話で良かったんですが、対面だったので他の土曜日開催などがなかなか行けなくて、今後オンラインとかで見れたりすると参加しやすいのかな、という感想です。

(玉名市：森田)

ご意見ありがとうございます。できるだけ色々な方に広く聞いていただきたいお話ばかりだったので、今後オンラインなのか、アーカイブ配信なのか、今年できるかは事業者さんとの検討になるかと思いますが、来年もまた講演会などを予定したいと思うので、広く地域の皆さんに浸透していく方法を考えていきたいと思っています。

(議長：柴田会長)

ありがとうございます。ぜひその辺もご検討いただければとは思いますが、講演される方のお考えもあるので、当初からそういったことでお願いできればそういうことも可能になるかと思うので、その辺もご検討ください。

その他いかがでしょうか。ありがとうございます。

では次第5意見交換となります。こちらも事務局からお願いしたいと思っています。

【5 意見交換】

(玉名市：中川)

委員会の皆様、事務局の中川でございます。

ただいま事務局より、議題・報告事案を全て説明しました。アクションプログラムにつきましては、3月26日に開催いたします第3回デザイン協議会にて策定案をお示しするため、本日いただいたご指摘を踏まえブラッシュアップして参ります。本日の報告を踏まえ、今後の活動や次回の協議会などについて、ご意見やご質問などございましたらお願いしたいと思っています。

(議長：柴田会長)

全体を通してご質問や意見ございますか、という趣旨だと思います。

次回が3月26日になりますので、次回もご出席いただければと思います。

先ほどのアクションプログラムの素案も含めて、言い忘れたこと、ご意見、ご質問あればと思います。

今回が素案で、3月の次回が案という形で出てくると思いますので、こういったこともぜひ書いてほしいなども含めて、ご意見いただきたいんですが、いかがでしょうか。

(村田委員)

今日柴田先生のおっしゃった中で、アクションプログラムを決めていくことも大事ですが、これをどう動かしていくかの方がもっと大事だということでした。

我々魅力向上委員会がなぜ自分たちの仕事もあるのに、玉名市と一緒にやっているかといいますと、これは個人的な見解になるかもしれませんが、そのまちが良くなるために動いている大人がたくさんいるまちはいいまちなんじゃないかと思っています。それを子供達にも伝えたいと思って動いています。なので自分たちがそうやって動くことで、玉名市さんが考えているいいことも伝えられますし、そうしてたくさん仲間が増えていくことで、自分たちのまちを子供達にもいい形でバトンタッチできますし、そういう人たちがどんどん増えていけば、いいまちに、幸福を感じられるまちになるんじゃないかと思って活動しています。

そんな中でこのアクションプログラムがありますが、多分ここに来られてるみなさんは、このアクションプログラムを見せられても、じゃあ僕たち何すればいいんだ、どう関わって行けばいいんだと、多分全然ピンとこないんじゃないかなと思いますし、一緒に活動してる僕も正直言ってピンときません。ただ、こうやって一緒に玉名市さんと動くことで、まちを考える大人が増えていく、ということを考えています。

これは皆さんにお願いなんですけど、先ほど話があった神社 de ナイトの時に魅力向上委員会が司会をしまして、まちの実行委員会の皆さんと一緒に、市長も来ていただいて 20 分ぐらい、玉名市はどうなってほしいんだ、という未来トークをしました。お祭りの中で子供達がわーってやってる前で、そういうことをしました。何が良かったかという、子供達が遊んでいるところで、まちの将来に対して大人たちが語っている姿が、僕はとてもいいなと思いました。

みなさんにお願いというのは、そういう場に僕らが出て行って、こういうアクションプログラムのこと等をみなさんに話すことができると思います。なので、何かイベントごとや会社、組合でそういうことをされる時に僕らを読んでいただいて、トークセッションなどをしていただくと、なんとなく、玉名市さんはこういう風に動いてるんだな、というのがより多くの人に伝わり、この一つ一つの施策を進めていくエンジンになってくるかなと考えています。

繰り返しになりますが、これを皆さんとどうやっていくかというのを一緒に考えながら、その一つとして皆さんの団体とかに呼んでいただいて、トークセッションの機会を設けていただくとありがたいなと、少しは何か変わっていくかなという気がしていますので、良かったらご検討お願いします。

この会の中でもこういう風に進めていったらいいんじゃないか、というのを一緒に考えていただけるとありがたいなと思います。よろしくをお願いします。

(議長：柴田会長)

はい、非常に魅力的なご提案ありがとうございます。ぜひそういった形で皆さんの方から

も声をかけていただけるといいかなと思いますが、どうでしょうか、今思いつきでもいいので、こんなことできませんかね、などあればありがたいですが。いかがでしょうか。

(福富委員)

一つ角度が変わるかもしれませんが、実は私玉名太鼓という太鼓団体の後援会の会長をしています。これは一つの場所の提供ということで、3月の最終日曜日、3月26日、毎年蛇ヶ谷公園で桜祭りというのをやっています。玉名太鼓だけではなく、県内外の太鼓団体が8団体ぐらい来て太鼓を披露します。みなさんお花見もして楽しみながら太鼓も聴いて、という交流できる場所を提供しています。ぜひ、こうした地域の色んなイベントにも足を運んで楽しんでいただけませんかという提案です。そこで何かつながれば面白いなと思いました。ちなみに、1月31日に市役所前広場で玉名商工会議所青年部が30周年で、縁日というイベントをされます。キッチンカーが出たりいろんなイベントがありますので、まちの賑わいにもつながると思いますので、これは魅力向上委員会にもお願いしようと思っていますが、色んなところでコラボして盛り上げて行けたらと思います。

(議長：柴田会長)

どうもありがとうございます。ぜひそういったコラボ、参加もしていただければと思います。今のような広報でも構いませんが、どうでしょうか。

ぜひ地元の方のお声も聴きたいので、急に指して申し訳ないんですが青年会議所の井手さん、こんなことありますとか、こんなことができます、とか感想でもいいです。いかがでしょうか。

(井手委員)

理事長は1月から変わっていますが、失礼します。

少し離れてしまうかもしれませんが、今、玉名青年会議所では玉名市を含む横断的なまちづくり事業というのをやっているとありますので、交流人口を増やすのも含めて、単体でやると難しいことでも、持っているものをそれぞれ出し合えば補いあえると思いますので、そういった発想もあるといいかなと思います。

また来年度は別の観点からもまちづくり事業のことを考えていますが、まだ構想段階なので話はしづらいますが、次回以降今年度の理事長が参りますので、そういったところがお話しできればと思います。

(議長：柴田会長)

ありがとうございます。ぜひ皆さん、こちらも色々連携していただければありがたいなと思います。

玉名女子高校の上妻先生はいかがでしょう。

(上妻委員)

玉名女子高校の上妻でございます。

意見ではございませんが、1点お詫びと1点お礼を申し上げます。

お詫びは、まち歩きやワークショップなどとても楽しそうだなと思いましたが、本年は参加者がいませんでした。0です。ご案内いただきありがとうございました。

私は3年ほど前に、今回と同じようなまち歩きのイベントで県立大の女子学生やうちの生徒と玉名駅前の路地裏歩きをした後、文化センターに行って、気づいたこと、地方創生について考えてみようというのをしました。図書館の2階で話をしたときにとても学びが多いなと思って感心しました。その経験があったので、こういうのあるよ行ってごらんかと案内しましたが参加者は0でした。すいません。お詫び申し上げます。

ここまでの説明を聞いて、すごいなと思えました。駅前広場DIYワークショップでベンチやテーブルを作った写真がありますが、実際に現場を見ているとアイデアがどんどん湧いてくると思います。ここからは思い付きですが、みんなでまち歩きをした後どこかの会議室でどうだったと話すのも素晴らしいアイデアが出てくると思いますが、いい天気だったら玉名駅前のベンチもあるので、そこで青空ミーティングをやるのはどうでしょうか。ぐるぐる見回しながら、ここに何が有ったら楽しい？と。すると、アイデアも次から次に出てきそうで、そんなこともいいんじゃないかと思えます。

お礼の方は、私は豆塚先生と一緒に学校の立場で参加していますが、たぶん学校関係者の人の思いや視点は複雑ではなくシンプルで似たところがあると思っています。それは玉名市の未来を担うのは誰だと思いますか？今後20年アクションを起こしていく人って誰だと思いますか？というのを自問すると、今は未成熟かもしれませんが、将来20代、30代のエネルギーでけん引していく若い活力です。今現在は小学生や中学生、高校生という視点を持っているので、ぜひそれを忘れないように、こうした経験をさせていただく機会をいただけるのは本当にありがたいと思います。今は未成熟ですけど、その人たちに種をまいておく、というのが学校関係者のシンプルな思いだと思います。高校の魅力化事業も書いてありますし、中央病院の跡地の利用も年に4回ぐらい、みんなでどうしたらいい、と考えるチャンスをいただいているので、さっきのお詫びではないですけど、是非参加をさせていただいて、暑すぎたり、寒すぎたら青空どころではないが、いい塩梅にホカホカ陽気だったら1回ぐらいは現地について青空ミーティングしようか、と、そういう発想でもいいのかな、と思いました。雨がふったらちょっと難しいですけども。以上です。

(議長：柴田会長)

ありがとうございます。ぜひうまく調整して高校生も参加していただけたらいいなと思いました。

私は今人吉市にも関わっていて、中学生、高校生と私や学生が話すことがあります、面

白かったのはみんな「スタバが欲しい」と言うことです。けど、実はスタバが欲しわけではなかったんです。だらだらしゃべっていい場所がほしかっただけで、そういうのが本質でした。スタバじゃなくてもいいということが、話していく中で分かったので、それをなんとか実現できないかと思っていましたが、実現できそうなんです。そういった場所を作れそうなんです。高校生とか中学生の意見というのは、実現すれば彼らの地域に対する見方もまったく変わると思いますし、いったん玉名を出てしまっても、経験があるのとないのとは玉名に対する思いなどが全然違うと思います。

ぜひ若いうちからこういった経験をして、経験できるような場を大人として準備してあげるとするのがとても重要なと思います。ぜひそういったことをお考えいただければと思います。ありがとうございました。

(松尾委員)

支館長の松尾と申します。

玉名町支館では支館だよりを全世帯に配っています。その中で皆さんに分かるようにということで、記事を書いてもらっています。今日ここに来られている濱崎さんがこういった会議があつてますよというのをうまくまとめて書いてくれます、というご報告でした。

(議長：柴田会長)

ありがとうございます。

そういう積み重ねが大事だと思うので、引き続きよろしくお願いします。

(徳永委員)

社会福祉協議会の徳永と申します。

行政や社協、団体やサークルなどいろいろな取組みをされてると思いますが、まちなか未来図に対して今行っている事業をどう展開、変化することが必要なのかというのが見えたらなと思います。今取り組んでいる様々な事業がありますので、未来図にどう絡んでいくのか、未来図に合わせてどう変化しなきゃいけないのかが分かればなというのが、社協でも考えているところです。

(議長：柴田会長)

とても重要なご指摘ありがとうございます。先ほどもどう絡んでいったらいいのか分からないという話がありましたが、まさにその部分かと思います。具体的にどうしたらいいでしょうかね。

(玉名市：植田)

どうもありがとうございます。

市の担当局の方でも協議を重ねて参りたいと思います。おっしゃる通りだと思っ
て、リーディングプロジェクトは、今は既存事業を書いているだけになっていますので、
どういうことが必要なんだという話し合いを重ねる中で、どういう風に変化、展開して
いくのが重要だろうかというのを肝に銘じながらバージョンアップを進めていくのが重
要だと考えています。皆さんと会話をする中で今後の方向性を見出して実行していき
たい、そういうのが非常に重要だと考えています。プログラムを作るだけでなく、ど
う展開していくかが一番重要だと肝に銘じて進めていきたいと思っ
ています。ありがとうございます。

(玉名市：森田)

補足です。デザイン協議会のなかでも、交通事業者、学校、商工会議所、青年会議所、
社会福祉協議会など様々な団体、事業の方がいらっしゃるので、今このアクション
プログラムを掲示したときに、今まで単体で考えていたことが、こうすれば繋がるか
もしれない、この団体と繋がるかもしれない、こういった広がりがあるか
もしれない、というのを踏まえて、それぞれの事業者さんや団体で取り組ま
れている事業を考えていただけたらと思っ
ています。あるいは既に取り組んでいることの情報をお寄せいただい
て、そういった中でアクションプログラムをバージョンアップしたり、内容が深
まったり、具体的になったりということが出てくると思っ
ますので、そうしたきっかけになるようにまずこのアクションプログラム
を作らせていただきますので、意識を広げていただいたり、気にかけて
いただきながら、それぞれの立場で関わっていただけたらなと思っ
ています。

(議長：柴田会長)

ありがとうございます。徳永さんのほうは変化の方がいいのかな、とお
っしゃいましたけど、おそらく変化しなくていい部分もきっとあるん
でしょうね。今既にやっていることが実はここに入る、追加される
可能性があるんで、そういった感覚でいてくたたらいいという
こと
でしょう。

聞きながら思いましたが、社協とか青年会議所とか主要なところ
に対して、個別にヒアリングを行い、とりあえず今年何をやりま
しょうかということや、それはここに入るんじゃないかな、とい
った雑談ヒアリングもやった方がいいのかなと思っ
ました。

(玉名市：森田)

ありがとうございます。元々はその予定でやろうと思っ
ていましたが、なかなか企業や団体にとっては市が作る計画とい
うイメージがありまして、いきなりすべて取り込んでいくのは
難しいかなということで、まずは連携できますよ、広がりがあり
ますよ、というのをアクションプログラムでお見せすることで、
次の段階で個別に広げていくことができたらと思っ
ます。職員が合同会議で発言がなかったのも、横断的に考える
ことに慣れていないということもあり、既存の事業をベースに
出していますが、合同会議で職員も他の課のメンバーや

民間、魅力向上委員会の方と話をする中で、少しずつ視野の広がりもできてくるかなと思います。職員の視野の広がりも含めて、民間事業者、団体と担当課を通して繋がりができたり、プロジェクト事務局を通して進めることも可能なので、色々な事を先導的に取り組んでいきたいと思っていますので、こういう風に絡んでいけると思うんだよね、という気軽な感じがいいですので、相互に発信しながらやっていけたらと思います。

(議長：柴田会長)

ありがとうございます。そういう意味でこのアクションプログラムがきっかけになればと思います。今のお話で理解できました。そうなればいいなと思いますし、市民の方、団体の方が位置付けられつつ市と一緒にやっていくということなので、あわよくばお金がつかうかもしれませんし、市民団体同士の横のつながりがここで生まれて、自分たちのやっていることに相乗効果が生まれる可能性が非常に高いですよ。そういったメリットがありますので、そのあたりも含めてアピールしながらやっていかないといけないと思いました。

ありがとうございました。その他ございませんか。

(福富委員)

これは市への提案になりますが、この2年間ぐらい魅力向上委員会やプロジェクトなどに参加させていただいて思うのが、今回のアクションプログラムもそうですが、かなり長期で調整も必要で大変だと思っています。昨年魅力向上委員会でも会議を50回ぐらいやっていて、それにも参加されている。通常業務をしながらプラスアルファでこのプロジェクトもやっているのを見ていると大変すぎるだろと思います。自分たちも仕事をしながらやっていますので、その大変さに感服するんですけど、方向性としてどうなのかは分かりませんが、特別課とか特別プロジェクトチームの組織を考えていけないんでしょうか。20年と長期なので、今のまま都市整備課が事務局をずっとやっていたら疲弊して大変になるのを危惧しています、そういったことも是非検討していただけたらなという質問、意見でした。

(議長：柴田会長)

ありがとうございました。それはおそらく市民から直接市長に言った方が早いかなと思います。内部からはなかなか言いにくいでしょうから。そういったプロジェクトチームとか特別課ができれば、たしかに理想的な話だなと思います。ぜひ市民から言った方が早いと思いますので。

玉名高校の先生は途中で来られたと思うんですけど、高校生との関わりの中でコメントいただければと思いますがいかかでしょうか。

(豆塚委員)

玉名高校の豆塚と申します。校務のため遅れてきたので議論はできませんでしたが、皆様

のご意見など伺っていました。

私は今副校長ですが一昨年まで教頭をやっていて、1年前は他の学校に行っていました。

一昨年教頭をしていたときに、市の地域振興課と熊本大学の地方創生コースの学生とコラボレーションしまして、探究活動の中で玉名市の人口減少について課題を見つけ、それに対してどういう考えができるか、というのをやったのが一昨年でした。去年は同じサイズで特別枠、希望者でやりました。今年は同じテーマで1年生は全員参加で課題意識をもってもらうための講和を熊本大学の先生にも来ていただいて2回やってもらっています。

今年度は特別枠ですけど、高校生も忙しいので特別枠を総合的な探求の時間という授業に落とし込む作業をしています。次年度は授業の中で希望する子供たちが活動できるように持っていこうとしているところです。今後も継続していきたい。

また、今年は未来トークが合併して高校祭りという名前で、九看大で発表を行うという良い機会をいただきました。半面、人を集めることは苦労しています。取り組んでいることを幅広く周知できればと思います。

まちなか未来図については、リーディングプロジェクト②が中央病院跡で玉名高校の隣なので病院移転後、更地になってから子供たちもずっと興味を持っています。トライアルが企画されていますが、高校として今の状況でトライアルの事業をやってみようかなというのは現状だとちょっと厳しいと考えています。駐車場ではお借りしていますが、イベントは企画しづらいです。学園祭のときなど考えるととは思いますが天候にも左右されるので、せめて舗装だったり屋根ができれば、もっと企画の幅が広がるかなと思います。

私も玉名高校出身で教員として10数年、合計30年近く見てきていますが、以前は集まれる場所として、うさぎやさんなどがありました。部活動の後などに集まってお菓子を買ったり、自然と人が集まっていました。今はなにもないので、そういった自然と子供が集う場所、何かに寄って帰る場所が少ないのでさみしいなと感じています。

せっかくこういったプロジェクトがありますので、そこに行ったら高校生がなんとなく集える場所であったり、まちづくりのプロジェクトなどの話が聞ける、高校生に企画をおろせる場所があれば良いですね。ゆるやかに集って、高校生に繋げる。飲み食いができる商業施設などが入るようなイメージです。なにかしらないと長続きはしないかなと思います。継続的にしようとする、そういった施設があれば我々も活動しやすいと思いますので、今後ともよろしく願います。

(議長：柴田会長)

非常に有意義な話をありがとうございました。

トライアルを高校生が集う、考える、とりあえずやってみる場所につながっていくといいなど、そういう方向性で進めるといいなと思いました。

高校生、大学生の活動が授業の一貫になるかどうかは大きいですよ。市にとってはとても素晴らしいと思います。

その他いかがでしょうか。前向きな話がたくさん伺えてよかったですと思います。
当初の予定より少し早いですが、大体出尽くしたと思うのでよろしいでしょうか。
私の方は以上とさせていただきます事務局にお返ししたいと思います。

【6 その他】

(玉名市：野田)

議長におかれましては、長時間にわたり議事の進行を行っていただき大変ありがとうございます。
ございました。

また中野副会長の他、委員の皆様方におかれましても、長時間にわたりご議論いただき、
誠にありがとうございました。

次が次第6その他になっていますが、事案をお持ちの方いらっしゃいますか。

ないようですので、その他の事案はこれにて終了したいと思います。

【7 閉会】

最後になりますが、本日こちらの意見集約シートをお配りしています。各団体の方に本日
の内容をお持ち帰りいただき、ご意見やご質問などございましたら記入いただき、FAX
やメールでご返信いただくか、もしくはQRコードも付いておりますので、そちらから入力
いただきご回答いただければと思います。

本日は大変お忙しい中、長時間にわたりご審議いただき誠にありがとうございました。

以上をもちまして、第2回玉名市まちなか未来デザイン協議会を閉会いたします。

本日は誠にありがとうございました。